

第10回全国大会のポスターセッションについて

日本認知言語学会
全国大会実行委員会

1. 募集要領

- ①ポスターセッションは、学会会場内にポスターセッション用に設けたスペースにポスターを掲示し、来場者の質問に答える形で研究内容を発表するもので、その内容は、研究成果、現在進行中の研究あるいは今後行おうとしている研究の内容や報告とする。
- ②第10回大会では、発表者に、模造紙を上下に2枚貼れるだけのスペースが与えられる。この範囲内であれば自由に掲示していい。ポスターには、図表等を使用してポスター単独で研究内容が把握できるよう視覚的に表示する。持参したノートPCを併用することはよいが、スペースの関係上、プロジェクターやスクリーン等は利用できない。
- ③研究の形態は、単独(1人)でも共同(複数)でもよい。共同研究の場合は、筆頭発表者が本学会の会員であればよい(非会員の方が来場参加する場合は大会参加費が必要)。
- ④今年度の募集予定件数は10件(定数を超えた場合は選考する)
- ⑤ポスターセッションの公募と選考は、従来の研究発表とは別枠で行われるので、研究発表とは独立に応募することができる。

2. 申し込み方法

- ①ポスターセッションへの出展を申し込む場合は、B5用紙1枚に、「タイトル」「発表者全員の所属と氏名(筆頭発表者に○印)」に続き、「内容の要旨」を800~1200字で書く。採択された場合は、これが、そのまま予稿集に掲載される。
- ②書式は、B5用紙1枚で、縦置き・横書きとし、余白は上3センチ・下3センチ・左右2センチとする。同じものをWORDファイルとPDFファイルの両方の形式で作成し、電子メールによりmoriyama.shin@ocha.ac.jpに送信する(研究発表の送付先と異なるので注意)。採択された場合は、申し込みの時のファイルを実行委員会が印刷して、そのまま予稿集に掲載するため、用紙のサイズは予稿集と同じB5とし、文章が壊れないようPDFも貼付するものとする。
- ③申込期間は2009年7月1日(水)~7月6日(月)。採否の結果は7月中旬に通知予定。

3. 展示時間および注意事項

- ・発表者は、少なくとも「質疑応答時間(obligation time)」前に来場して大会実行委員に出席を告げ、「質疑応答時間」の間は常にポスターの前に待機し、来場者の質問に個別に対応しなければならない(初歩的な質問にも答えられるよう配慮されたい)。ポスターは、大会実行委員会の指定した位置に貼付するとともに、終了後は、所定の時間帯に発表者の責任において撤去する。

展示ポスターの設置 2009年9月27日(日)の11時~12時

質疑応答時間 2009年9月27日(日)の12時50分~13時50分(予定)

展示ポスターの撤去 2009年9月27日(日)の14時~15時

4. 論文集への掲載

- ・第10回全国大会のポスターセッションの実績は、2010年発行の『日本認知言語学会論文集』に概要の掲載が認められる。詳細は、HPや論文集などで連絡される。